

未熟児の脳室上衣下出血
(動脈性か、あるいは静脈性出血かについての病理学的検討)
(分担研究： 新生児の頭蓋内出血に関する研究)

橋 本 武 夫*

要 約

剖検13例において、脳血管に造影剤を注入し、脳室上衣下出血の部を検討した。その結果、全例において、脳室上衣下出血部には、静脈より入れた造影剤のみが漏出しており、よって脳室上衣下出血は、静脈性出血であると考えられた。

見出し語： 脳室上衣下出血、静脈性出血

研究目的

未熟児脳室内出血における脳室上衣下出血が動脈性か、あるいは静脈性かの問題について検討した。

研究対象および方法

剖検時に脳血管に造影剤を注入し、脳室上衣下出血の部を中心に検討した。対象は、脳動脈のみより造影剤を注入したものが4例、脳静脈のみよりのものが5例、脳動・静脈同時に注入したもののが4例であった。組織学的には、HE+LFB染色を行い、光顕的観察を行った。

研究結果

1) 脳室上衣下出血の好発部位は、尾状核頭部・

視床移行部、側脳室体部周辺、側脳室三角部周辺であった(図1)。

- 2) 脳静脈のみより造影剤を入れた例の尾状核頭部脳室上衣下出血例で、黒い脳室上衣下出血巣の中に白い造影剤が漏出した(図2)。
- 3) そのHE染色組織像で、赤い脳室上衣下出血巣内に、白色の造影剤の漏出が見られた(図3)。

まとめ

以上のように、全13例において、脳室上衣下出血部には、いづれの造影法によっても、静脈より注入した造影剤のみが漏出していた。したがって脳室上衣下出血は、静脈性出血であると考えられた。

*聖マリア病院 新生児科

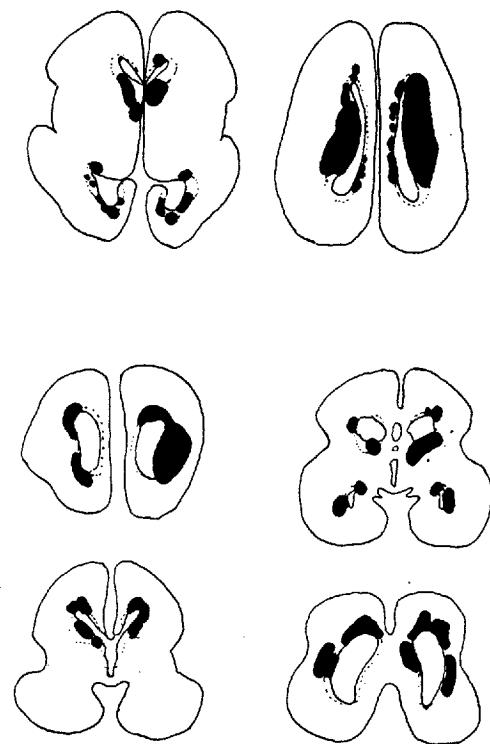


図1. 脳室上衣下出血の部位

脳室上衣下出血の好発部位は尾状核頭部・視床移行部、側脳室体部周辺、側脳室三角部周辺部であった。

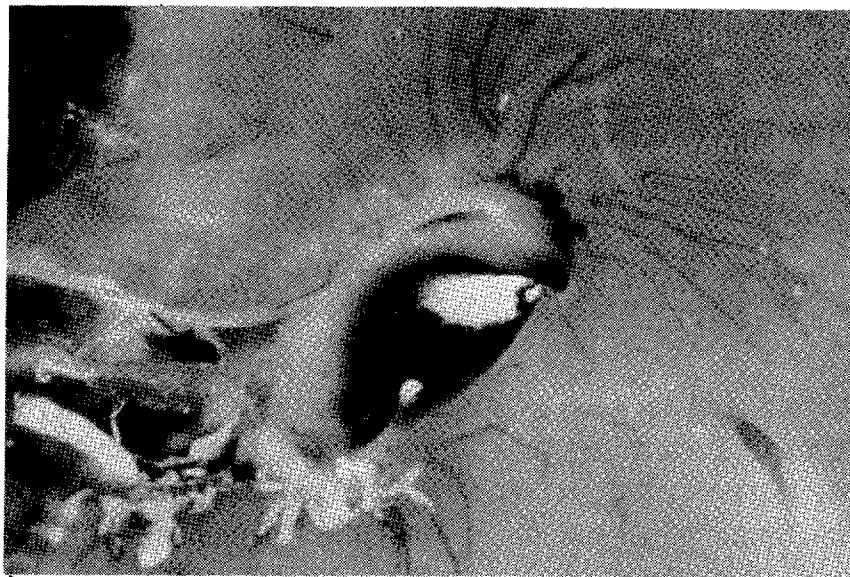


図 2. 静脈性出血例

尾状核頭部脳室上衣下出血例で脳室上衣下出血巣の中に、脳静脈よりの
白い造影剤が漏出した（脳前額断）。

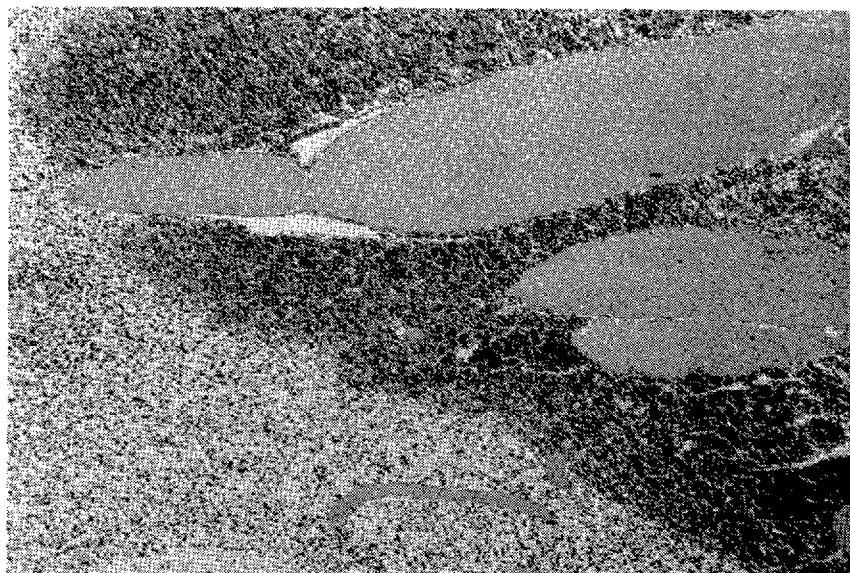


図 3. 静脈性出血組織像

脳室上衣下出血巣内に脳静脈の白色の造影剤の漏出がみられた。

↓ 検索用テキスト OCR(光学的文書認識)ソフト使用 ↓
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります ↓

要約

剖検 13 例において、脳血管に造影剤を注入し、脳室上衣下出血の部を検討した。その結果、全例において、脳室上衣下出血部には、静脈より入れた造影剤のみが漏出してあり、よって脳室上衣下出血は、静脈性出血であると考えられた。